

新型コロナウイルス抗原検査陽性者の発生について（第2報）  
（令和3年1月15日（金））

令和3年1月13日付けの「新型コロナウイルス抗原検査陽性者の発生について（第1報）」によりまして、本学学生1名が新型コロナウイルス抗原検査で陽性になったことを公表いたしまして、関係者の皆様方には、大変ご心配とご迷惑をおかけしましたことを心よりお詫び申し上げますとともに、皆様からいただきました温かいご支援・ご協力に対しまして心より感謝申し上げます。

本日は、その第2報をご報告させていただきます。

1月14日（木）夜に、保健所より、抗原検査で陽性が判明した学生につきまして、新型コロナウイルスの感染が確定診断されたとの連絡がございました。また、保健所による疫学調査の結果、講義室でのマスクの着用状況、換気の状態、接触時間等を総合的に判断し、学内での濃厚接触者はなしとの結果が伝えられました。

自宅待機をしていただいた学生の皆さんには、大変ご心配をおかけいたしましたが、本日をもって自宅待機の措置を解除いたします。

なお、昨年末から非常に多くの感染者が発生しており、1月7日（木）には政府より緊急事態宣言が再発出され、外出の自粛などの要請が出されておりますので、保健医療の専門職を目指す皆さんは、本学の学生であるという強い自覚を持って行動してください。

本学では、引き続き教職員が一丸となって新型コロナウイルス感染症防止対策を実施いたしますので、関係者の皆様方には、引き続きご理解とご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

東京医療学院大学 学 長